



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月12日

上場会社名 株式会社プロスペクト 上場取引所 東
 コード番号 3528 URL <http://www.prospect-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) カーティス・フリーズ
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務 (氏名) 田端 正人 TEL 03-3470-8411
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,076	△26.8	△488	—	△501	—	△520	—
27年3月期第2四半期	6,936	91.1	79	—	88	—	△44	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △542百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △2百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△3.37	—
27年3月期第2四半期	△0.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	21,398	10,888	48.3	63.43
27年3月期	20,816	9,984	45.6	68.70

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 10,337百万円 27年3月期 9,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	1.00	1.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

当社グループは、事業多角化戦略としてM&Aを積極採用しており、また重要なセグメントの一つとしてアセットマネジメント事業を展開しております。これらについては、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける傾向にあることから、通常の業績を適正に予想し開示することが極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあることから、四半期毎に実施する決算業績および事業の概況のタイムリーな開示に努め、連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	163,360,086株	27年3月期	138,199,086株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	404,220株	27年3月期	3,010株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	154,420,769株	27年3月期2Q	110,376,746株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国を始めとするアジア新興国等の景気の下振れが我が国の景気への影響を与える懸念もありますが、雇用や所得環境の改善傾向が続く中で、継続的な政府の各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループの平成28年3月期第2四半期連結累計期間における売上高は50億76百万円（前年同四半期は69億36百万円）、営業損失は4億88百万円（前年同四半期は79百万円の営業利益）、経常損失は5億1百万円（前年同四半期は88百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億20百万円（前年同四半期は44百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①不動産販売事業 マンション分譲

主に首都圏にて一般顧客向けにマンションを販売しております。

販売状況につきましては、当第2四半期連結累計期間において47戸、17億4百万円の新規契約（前年同四半期は63戸、23億22百万円）を行うとともに、20戸を引渡し、売上高は7億81百万円、セグメント損失（営業損失）は93百万円を計上しております（前年同四半期は73戸、22億59百万円、1億30百万円のセグメント利益（営業利益））。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における契約済未引渡残高は64戸、22億86百万円（前年同四半期は23戸、9億74百万円）であり、未契約完成商品の残高は39戸、18億73百万円（前年同四半期は42戸、13億77百万円）となっております。

また、第3四半期連結会計期間以降に竣工する商品準備高として229戸、117億49百万円（販売開始商品81戸、うち61戸は契約済）を確保しております（前年同四半期は160戸、68億60百万円（販売開始商品80戸、うち16戸は契約済））。

②不動産販売事業 土地建物

宅地および戸建住宅の販売、ならびに建物の一棟販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間においては、共同住宅（14戸、延べ面積537.00㎡）1億11百万円の契約を行うとともに、売上高は1億11百万円、セグメント利益（営業利益）は6百万円を計上しております（前年同四半期は契約実績、販売実績ともになし）。

③不動産販売事業 注文住宅

山形県を主な事業エリアとして、戸建住宅の建築請負やリフォーム工事等を行っております。

当第2四半期連結累計期間においては、13棟、3億71百万円の新規契約（前年同四半期は15棟、3億58百万円）を行うとともに、17棟を引渡し、売上高は6億45百万円、セグメント損失（営業損失）は35百万円を計上しております（前年同四半期は18棟、7億71百万円、24百万円のセグメント利益）。（リフォーム等を含む。）

④アセットマネジメント事業

不動産および日本株式を対象とする有価証券の運用事業を行っております。

当第2四半期連結累計期間においては、売上高1億77百万円、セグメント利益（営業利益）は61百万円を計上しております（前年同四半期は3億95百万円、1億42百万円のセグメント利益）。

⑤建設事業

推進工事およびプレストレスト・コンクリート（PC）工事等を行っております。

当第2四半期連結累計期間においては、売上高33億44百万円、セグメント利益（営業利益）は82百万円を計上しております（前年同四半期は34億99百万円、1億24百万円のセグメント利益）。

⑥ソーラー事業

太陽光発電による電気の販売を主な収入源としたソーラー事業を行っております。

当第2四半期連結累計期間においては、売上高は29百万円、セグメント損失（営業損失）は93百万円を計上しております。

⑦その他

その他につきましては、不動産賃貸事業が主であり、首都圏および近畿圏にて当社が所有しているマンション等を、一般顧客向けに賃貸しております。

当第2四半期連結累計期間においては、30百万円の売上高、19百万円のセグメント利益（営業利益）を計上しております（前年同四半期は26百万円の売上高、13百万円のセグメント利益（営業利益））。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億81百万円増加して213億98百万円となりました。これは、マンション分譲事業におけるプロジェクト用地の新規仕入れに伴うたな卸資産の増加、米国ハワイ州において参画しているプロジェクトの事業進捗に伴う出資金の増加、ならびに建設事業およびソーラー事業における設備投資に係る有形固定資産の増加等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ3億21百万円減少して105億10百万円となりました。これは、工事代金や諸経費の支払に伴う工事未払金等の買掛債務および未払費用の減少、法人税等の納付に伴う未払法人税等の減少、転換社債の転換に伴う転換社債型新株予約権付社債の減少等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ9億3百万円増加して108億88百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したものの、新株予約権の行使や転換社債型新株予約権付社債の転換による資本金ならびに資本剰余金の増加等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、各種経済政策が奏功することによる経済環境の改善が期待されておりますが、所得および雇用環境の改善には相応の時間を要することが予想され、なお予断を許さない状況であります。

このような状況の中、当社グループにおきましては、事業多角化戦略としてM&Aを積極採用しており、また重要なセグメントの一つとしてアセットマネジメント事業を展開しております。これらについては、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける傾向にあることから、通常の業績を適正に予想し開示することが極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあることから、四半期毎に実施する決算業績および事業の概況のタイムリーな開示に努め、平成28年3月期の売上および利益予想につきまして開示しない方針です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴う子会社出資金の取得関連費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)および事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失および税金等調整前四半期純損失はそれぞれ80,000千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,985,111	4,199,990
受取手形及び売掛金	580,905	247,892
完成工事未収入金	1,881,897	1,812,130
未収投資顧問料	910,217	26,349
有価証券	278,966	233,917
販売用不動産	2,516,942	1,854,556
仕掛販売用不動産	1,391,119	2,114,080
開発用不動産	321,887	1,786,921
未成工事支出金	106,566	239,481
原材料及び貯蔵品	24,374	23,050
繰延税金資産	157,674	151,289
その他	432,155	475,295
貸倒引当金	△342	△648
流動資産合計	14,587,476	13,164,308
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	740,457	719,123
機械装置及び運搬具（純額）	109,385	434,932
工具、器具及び備品（純額）	72,103	87,570
土地	2,278,802	2,278,522
リース資産（純額）	3,700	1,480
建設仮勘定	211,900	631,205
有形固定資産合計	3,416,349	4,152,833
無形固定資産		
のれん	1,402,251	1,314,573
ソフトウェア	17,619	14,625
その他	2,963	2,150
無形固定資産合計	1,422,834	1,331,350
投資その他の資産		
投資有価証券	112,065	112,002
長期貸付金	240,734	1,054,328
繰延税金資産	30,715	40,949
その他	1,242,650	1,768,783
貸倒引当金	△236,494	△226,310
投資その他の資産合計	1,389,671	2,749,753
固定資産合計	6,228,854	8,233,938
資産合計	20,816,330	21,398,246

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,280,100	900,816
工事未払金	1,836,523	1,577,294
短期借入金	75,704	40,000
1年内償還予定の社債	56,400	56,400
1年内返済予定の長期借入金	990,408	1,560,496
未払法人税等	209,264	53,590
未成工事受入金	742,285	621,131
賞与引当金	135,674	100,473
役員賞与引当金	110,100	—
完成工事補償引当金	4,052	3,601
工事損失引当金	10,900	21,600
その他	727,929	601,000
流動負債合計	6,179,344	5,536,405
固定負債		
社債	255,000	226,800
転換社債型新株予約権付社債	1,500,000	—
長期借入金	2,531,784	4,317,026
繰延税金負債	6,125	4,451
退職給付に係る負債	119,892	132,815
役員退職慰労引当金	54,537	84,887
資産除去債務	8,182	11,505
その他	177,153	196,333
固定負債合計	4,652,675	4,973,820
負債合計	10,832,020	10,510,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,411	3,997,092
資本剰余金	4,506,756	5,263,438
利益剰余金	1,651,961	992,894
自己株式	△216	△20,691
株主資本合計	9,398,912	10,232,734
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	94,818	104,315
その他の包括利益累計額合計	94,818	104,315
新株予約権	350,058	412,596
非支配株主持分	140,520	138,374
純資産合計	9,984,310	10,888,021
負債純資産合計	20,816,330	21,398,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,936,375	5,076,386
売上原価	5,785,967	4,453,553
売上総利益	1,150,408	622,832
販売費及び一般管理費	1,071,074	1,111,179
営業利益又は営業損失(△)	79,333	△488,346
営業外収益		
受取利息及び配当金	21,352	61,259
受取事務手数料	3,000	850
販売費用戻り高	660	589
為替差益	40,882	—
貸倒引当金戻入額	2,201	9,878
その他	16,881	22,768
営業外収益合計	84,977	95,346
営業外費用		
支払利息	55,538	46,733
借入手数料	5,165	6,108
為替差損	—	48,965
その他	15,204	6,622
営業外費用合計	75,908	108,430
経常利益又は経常損失(△)	88,402	△501,429
特別利益		
固定資産売却益	2,661	180
特別利益合計	2,661	180
特別損失		
固定資産売却損	830	9
固定資産除却損	3	0
減損損失	23,035	1,277
特別損失合計	23,869	1,286
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は 純損失(△)	67,194	△502,535
匿名組合損益分配額	—	1,734
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	67,194	△504,270
法人税、住民税及び事業税	45,546	24,406
法人税等調整額	1,786	△5,535
法人税等合計	47,333	18,870
四半期純利益又は四半期純損失(△)	19,861	△523,141
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	64,847	△2,271
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△44,986	△520,870

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	19,861	△523,141
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△22,231	△19,811
その他の包括利益合計	△22,231	△19,811
四半期包括利益	△2,370	△542,952
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△55,328	△511,373
非支配株主に係る四半期包括利益	52,958	△31,579

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	67,194	△504,270
減価償却費	50,650	78,379
株式報酬費用	72,400	66,080
のれん償却額	94,675	98,342
社債発行費	4,351	—
減損損失	23,035	1,277
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,856	△9,878
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,702	△35,200
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△110,100
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△2,554	△450
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△1,200	10,700
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,655	12,922
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17,560	30,350
受取利息及び受取配当金	△21,352	△61,259
匿名組合投資損益(△は益)	—	119
支払利息	55,538	46,733
為替差損益(△は益)	△40,882	48,965
固定資産売却損益(△は益)	△1,830	△171
売上債権の増減額(△は増加)	853,547	1,300,457
前受金の増減額(△は減少)	△303,591	△46,925
たな卸資産の増減額(△は増加)	492,265	△1,724,732
仕入債務の増減額(△は減少)	△362,333	△859,097
有価証券の純増減額(△は増加)	376,955	33,350
前払費用の増減額(△は増加)	△83,232	△43,202
未収入金の増減額(△は増加)	△343,386	△99,088
その他	△118,411	△294,073
小計	780,775	△2,060,770
利息及び配当金の受取額	10,377	34,108
利息の支払額	△55,486	△71,107
法人税等の還付額	46,515	—
法人税等の支払額	△93,017	△203,156
営業活動によるキャッシュ・フロー	689,164	△2,300,925
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△594,194	△521,898
有形固定資産の売却による収入	67	233
無形固定資産の取得による支出	△1,718	△98
投資有価証券の償還による収入	171	62
投資不動産の売却による収入	4,897	—
定期預金の預入による支出	—	△300,000
定期預金の払戻による収入	56,000	40,000
出資金の払込による支出	△51,335	△480,879
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の取得に伴う支出	—	△3,000
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の取得に伴う収入	—	349,379
貸付けによる支出	△203,800	△828,311
貸付金の回収による収入	184	190,209
投資活動によるキャッシュ・フロー	△789,728	△1,554,302

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100,000
短期借入金の返済による支出	△500,637	△135,704
割賦債務の返済による支出	—	△5,053
長期借入れによる収入	2,179,800	2,202,500
長期借入金の返済による支出	△1,462,742	△201,217
社債の発行による収入	165,648	—
社債の償還による支出	△266,700	△28,200
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	9,821
自己株式の取得による支出	△18	△20,474
リース債務の返済による支出	△2,375	△2,425
配当金の支払額	△108,642	△135,657
匿名組合出資者からの払込みによる収入	—	46,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,333	1,829,587
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,873	△19,479
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△98,105	△2,045,121
現金及び現金同等物の期首残高	4,114,679	5,915,111
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,016,574	3,869,990

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第2四半期連結累計期間における第1回新株予約権および第2回転換社債型新株予約権付社債の行使により、資本金が756,681千円、資本剰余金が756,681千円それぞれ増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が3,997,092千円、資本剰余金が5,263,438千円となっております。

平成28年3月期 第2四半期決算 補足説明資料

【決算概要】

売上高については、当第2四半期連結累計期間においてマンションの新規竣工がなかったことや住宅の完成引渡しが少ないことなどの要因により、グループ全体で前年同期を下回る 50億76百万円を計上。
 営業利益については、売上高減少の影響を受け、グループ全体で 4億88百万円の損失を計上。
 以上の結果、当第2四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益については 5億20百万円の損失を計上。
 なお、当第2四半期連結累計期間において、合同会社プロスペクト成田神崎および合同会社プロスペクト陸前高田を新たに連結子会社とし、ソーラー事業セグメントに加えております。

1. 連結業績の推移

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成25年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成26年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 平成27年3月期 通期
売上高	-	4,244	3,629	6,936	5,076	△ 26.8	16,621
営業利益	-	△ 120	△ 117	79	△ 488	-	958
経常利益	-	△ 212	△ 117	88	△ 501	-	1,033
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	-	△ 209	△ 128	△ 44	△ 520	-	816
1株当たり四半期(当期)純利益	-	△ 3.17	△ 1.67	△ 0.41	△ 3.37		7.11

(個別業績の推移)

(単位:百万円)

	平成27年3月期 第2四半期 累計期間	平成28年3月期 第2四半期 累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 平成27年3月期 通期
売上高	2,286	986	△ 56.8	5,785
営業利益	△ 100	△ 385	-	84
経常利益	110	△ 240	-	375
四半期(当期)純利益	65	△ 264	-	150
1株当たり四半期(当期)純利益	0.60	△ 1.71		1.32

2. 報告セグメント別業績の推移

(1) 売上高

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第2四半期 累計期間	平成25年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成26年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 平成27年3月期 通期
不動産販売事業							
マンション分譲	4,016	4,227	2,635	2,259	781	△ 65.4	4,937
土地建物	31	-	-	-	111	-	304
注文住宅	-	-	977	771	645	△ 16.3	1,837
アセットマネジメント事業	-	-	-	395	177	△ 55.0	1,881
建設事業	-	-	-	3,499	3,344	△ 4.4	8,229
ソーラー事業	-	-	-	-	29	-	0
計	4,048	4,227	3,612	6,925	5,090	△ 26.5	17,191
その他	18	17	16	26	30	14.5	62
セグメント間取引消去	-	-	-	△ 16	△ 45	174.6	△ 632
合計	4,067	4,244	3,629	6,936	5,076	△ 26.8	16,621

(2) 営業利益

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第2四半期 累計期間	平成25年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成26年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 平成27年3月期 通期
不動産販売事業							
マンション分譲	149	69	67	130	△ 93	-	267
土地建物	4	-	-	-	6	-	27
注文住宅	-	-	42	24	△ 35	-	47
アセットマネジメント事業	-	-	-	126	16	△ 86.7	845
建設事業	-	-	-	124	82	△ 33.3	554
ソーラー事業	-	-	-	-	△ 93	-	△ 1
計	154	69	109	404	△ 116	-	1,740
その他	9	11	9	13	19	47.5	34
のれんの償却額	-	-	△ 22	△ 94	△ 98	-	△ 189
全社費用	△ 177	△ 201	△ 214	△ 243	△ 292	-	△ 627
営業利益	△ 13	△ 120	△ 117	79	△ 488	-	958